

# 助成事業完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付：2019年4月15日  
事業ID：2017453695  
事業名：監視救助活動にかかる器材配備  
団体ID：258890  
団体名：（特非）日本ライフセービング協会  
代表者名：理事長 入谷拓哉  
担当者名：川地政夫  
TEL：03-3459-1445  
FAX：03-3459-1446  
事業完了日：2019年3月31日

## 事業内容：

### 【1. 監視・救助器材配備支援】

- 1) 時期：2018年6月～8月
- 2) 対象：地域クラブおよび個人会員有資格者
- 3) 管理方法：各支部、クラブにおいて管理

### 【2. 講習会等器材運搬支援】

- 1) 時期：2018年4月～2019年3月
- 2) 対象：本協会および各支部、各クラブ主催の各種資格講習会や研修会等における器材荷造運搬費補助

---

## 1. 事業目標の達成状況：

### 【申請時の目標】

#### 【1. 監視・救助器材配備支援】

夏季期間および年間活動を通じて、配備器材による露出および社会的認知向上をはかる。

- (1) レスキューボード < 100本>
- (2) レスキューチューブ < 100本>
- (3) パトロールキャップ < 1000枚>

#### 【2. 講習会等器材運搬支援】

本協会および各クラブ主催の各種資格講習会や研修会における所有器材貸出時の往復器材運搬費を助成し器材の利活用を促進する。

### 【目標の達成状況】

#### 【1. 監視・救助器材配備支援】

- ① レスキューボード < 80本>を配布した。予算にて20本減。
- ② レスキューチューブ < 80本>を配布した。予算にて20本減。
- ③ パトロールキャップ < 531枚>を配布した。

#### 【2. 講習会等器材運搬支援】

本協会および各クラブ主催の各種資格講習会や研修会における所有器材貸出時の保管管理並びに往復器材運搬費を助成し器材の利活用を促進することができた。

## 2. 事業実施によって得られた成果:

### 【1. 監視・救助器材配備支援】

- ① レスキューボード <80本>を配布し、海水浴場での監視救助体制の器材補充となり安全性を確保することができた。
- ② レスキューチューブ <80本>を配布し、海水浴場およびプールでの監視救助体制の器材補充となり安全性を確保することができた。
- ③ パトロールキャップ <531枚>を配布し、海水浴場およびプールでの監視救助体制におけるライフセーバーの視認性を高め安全性を確保することができた。

### 【2. 講習会等器材運搬支援】

本協会および各クラブ主催の各種資格講習会や研修会における所有器材貸出時の往復器材運搬費を助成し器材の利活用を促進でき、より円滑な講習会の開催及び講習会運営に役立った。

## 3. 成功したこととその要因

### 【1. 監視・救助器材配備支援】

活動開始から2～3年と間もない加盟クラブに対しては継続して配布した。また、東京2020および国民体育大会に向けた他団体（日本水泳連盟/日本トライアスロン連合）との連携が活発となり、それに向けた重点配布も継続した。それにより、年間を通じての各種スポーツイベント等において配布器材を通じた水辺の監視救助活動へとつながってきている。

### 【2. 講習会等器材運搬支援】

講習会器材の管理・運搬手配等を一部外部委託することにより円滑な器材運搬と器材活用の利便性の向上につながった。

## 4. 失敗したこととその要因

### 【1. 監視・救助器材配備支援】

配布にあたっては各クラブが要望する本数から削減しつつも広く行き渡るような配分をしているが、そのことがクラブに与える影響については検証できていない。その不足分によって、監視救助活動に支障が出るようであれば改善が必要である。

### 【2. 講習会等器材運搬支援】

都道府県支部と連携した方法が構築できていない。エリアごとに器材管理の拠点をつくり管理していくことが望ましい。

## 事業成果物:

### 救助器材の提供（器材支援）

- 時期：2018年6月～10月
- 対象：地域クラブおよび個人会員有資格者
- 管理方法：本部、支部、クラブにおいて管理
- 内容：
  - レスキューボード配布実績 80本（ハードタイプ60本＋ソフトタイプ20本）
  - レスキューチューブ配布実績 80本
  - パトロールキャップ配布実績 531枚

### ■レスキューボード（80本）／レスキューチューブ（80本）

申請では、レスキューボードに171本、レスキューチューブには214本の申請があった。

また昨年同様、スポーツイベントでの安全管理活動（日本水泳連盟協定：オープンウォータースイミング／

日本トライアスロン連合協定：各地トライアスロン大会等）において年間を通じて器材を有効活用することができた。

※下表「OWS」とはオープンウォータースイミングの略称。

通し番号	割振番号	クラブ名	ボード ハード 60	ボード ソフト 20	チューブ 80
		JLA 本部管理	6	1	5
		JLA 沖縄県支部		1	1
	OWS	JLA イベント安全管理/小樽 LSC	1		2
	OWS	JLA イベント安全管理/屋久島 LSC	1		1
	OWS	JLA イベント安全管理/波崎 SLSC	2		2
	OWS	JLA イベント安全管理/尾鷲 LSC	2		2
	OWS	JLA イベント安全管理/愛媛 LSC	2		2
1	0	JLA 中部支部	3		6
2	1	愛知 LSC	1		1
5	4	大磯 LSC	1		1
6	5	大分 LSC	1		1
7	6	大竹 SLSC		1	1
8	7	岡山 LSC		1	1
9	8	小樽 LSC	1		1
10	9	皆生 LSC	1		1
11	10	かごしま磯 LSC	1		1
12	11	鹿児島国際大学 LSC		1	1
13	12	柏崎 LSC	1		1
14	13	勝浦 LSC		1	1
15	14	鎌倉 LG	1		1
16	15	鴨川 LSC	1		1
17	16	関門 LSC		1	1
18	17	KITAJIMAQUATICS	1		1
19	18	九州産業大学 LSC	1		1
20	19	京都 LS		1	1
21	20	九十九里 LSC			1
22	21	気仙沼 LSC		1	
23	22	神戸 LSC		1	1
24	23	コバルトブルー下関 LSC		1	
25	24	SURF90 鎌倉 LSC		1	1
26	25	サーフ 90 茅ヶ崎 LSC	1		
27	26	サーフ 90 藤沢 LSC	1		1
28	27	相良 SLSC	1		1
29	28	札幌 LSC	1		1
30	29	座間味 LSC		1	1
31	30	三多摩 LSC			1
32	31	式根島 L S C	1		1
33	32	下田 LSC	1		1
34	33	順天堂大学 LSC	1		1
35	34	湘南ひらつか LSC	1		
36	35	白浜 LSC	1		1
37	36	新宮 LSC	1		1
38	37	成城学園 LSC		1	1
39	38	世田谷 SA	1		1
40	39	せんなん里海公園・淡輪 LSC			1
41	40	拓殖大学 LSC	1		1

42	41	館山 SLSC	1		1
43	42	茅ヶ崎 SLSC	1		1
44	43	千葉科学大学 LSC			1
46	45	北谷公園サンセットビーチ LSC		1	1
47	46	銚子 LSC	1		1
48	47	辻堂 LSC	1		
49	48	土肥 L S C	1		1
50	49	東海大学海洋学部 LSC LOGO	1		1
51	50	東京女子体育大学 LSC		1	1
52	51	徳島 LSC	1		1
53	52	新潟青山 LSC			1
54	53	西伊豆・松崎 LSC	1		1
55	54	日本体育大学荏原高等学校 LSC	1		1
57	56	沼津 LSC	1		1
58	57	榛原 LSC	1		1
59	58	萩 SLSC		1	1
60	59	浜松 LSC		1	
61	60	常陸 SLSC	1		1
62	61	福岡大学 LSC	1		1
63	62	三浦海岸 SLSC	1		1
64	63	御浜 LSC	1		1
65	64	宮崎 LSC	1		1
66	65	宗像 LSC		1	1
67	66	明星大学 LSC	1		1
68	67	用宗 LSC	1		
69	68	盛岡 LSC		1	1
70	69	山形 LSC	1		1
71	70	山口 LSC	1		1
72	71	横浜海の公園 LSC	1		1
73	72	若狭和田 L S C	1		1
74	73	早稲田大学 LSC	1		1
75	74	和田浦 LSC		1	

■公式パトロールキャップ 531枚配布／1000枚製作（Mサイズ400枚＋Lサイズ600枚）

監視救助活動において着用するパトロールキャップを、531枚配布した。配付に際し、一部自己負担での配布とした。これまでは夏期監視活動前の時期で配布が完了していたが、年間を通じて配布できる体制を継続。また、在庫については、次年度に持ち越し活用する。

No	クラブ名	配布数
1	新宮ライフセービングクラブ	7
2	勝浦ライフセービングクラブ	55
3	大分ライフセービングクラブ	1
4	若狭和田ライフセービングクラブ	5
5	大阪ライフセービングクラブ	14
6	徳島ライフセービングクラブ	4
7	九十九里ライフセービングクラブ	10
8	辻堂ライフセービングクラブ	6

9	大竹ライフセービングクラブ	2
10	茅ヶ崎ライフセービングクラブ	4
11	鎌倉ライフガード	1
12	榛原ライフセービングクラブ	1
13	皆生ライフセービングクラブ	1
14	柏崎ライフセービングクラブ	14
15	葉山ライフセービングクラブ	43
16	コバルトブルー下関ライフセービングクラブ	1
17	三浦海岸ライフセービングクラブ	5
18	西浜ライフセービングクラブ	8
19	神戸ライフセービングクラブ	5
20	館山サーフライフセービングクラブ	14
21	相良ライフセービングクラブ	3
22	下田ライフセービングクラブ	82
23	白浜ライフセービングクラブ	7
24	拓殖大学ライフセービングクラブ	13
25	愛知ライフセービングクラブ	17
26	サーフ 90 藤沢ライフセービングクラブ	1
27	静岡県ライフセービング協会	37
28	神津島ライフセービングクラブ	1
29	専修大学サーフライフセービングクラブ	12
30	熱川ライフセービングクラブ	6
31	土肥ライフセービングクラブ	11
32	日体大荏原高等学校ライフセービングクラブ	12
33	九州産業大学ライフセービングクラブ	24
34	中央大学ライフセービングクラブ	6
35	早稲田大学ライフセービングクラブ	1
36	鹿島ライフガードチーム	21
37	國學院ライフセービングクラブ	1
38	成城学園ライフセービングクラブ	2
39	愛媛ライフセービングクラブ	7
40	いわきサーフライフセービングクラブ	10
41	銚子ライフセービングクラブ	26
42	式根島ライフセービングクラブ	30
合計		531







### 講習会等にもなう器材運搬費支援

- 対象 : 各クラブ主催の各種講習会や研修会
- 内容 : 講習会開催にもなう JLA 所有器材・教材等における往復運搬費の助成

(以上)